

第1回全日本PG学生フライヤー合宿 in 朝霧

開催要項

日本学生フライヤー連盟関東支部

実行委員長 長井 陸

◆ 開催日程

2014年9月8(月)～9月10日(水)

◆ 開催場所

静岡県富士宮市朝霧高原(スカイ朝霧)

◆ 共催

日本学生フライヤー連盟関東支部、日本学生フライヤー連盟関西支部、日本学生フライヤー連盟東北支部、
日本学生フライヤー連盟北陸支部

◆ 主管

第1回全日本PG学生フライヤー合宿 in 朝霧 実行委員会

◆ 協賛

各社

◆ 公認

日本学生フライヤー連盟

◆ 後援

(社)日本ハング・パラグライディング連盟

◆ 事務局

〒190-0031 東京都立川市砂川町4-69-20

◆ 実行委員長連絡先

長井 陸 (東京工業大学ハンググライダー部SYLPH所属、立教大学4年)

TEL : 090-9375-9880 / Email : nagailong9@gmail.com

◆ 参加資格

1. JHF フライヤー会員登録有効な者
2. 日本学生フライヤー連盟 (JSFF) に加盟している者
3. 心身共に健康な者
4. JHF 技能証または JPA 技能証を有する者 (JHF 技能証なし～NP 証あるいは、JPA 技能証なし～プライマリーパイロット技能証の参加者は JHF 教員または JPA 教員の推薦が必要)

◆ 参加クラス

《Class1(高高度フライト)》

参加条件 JHF A 証以上あるいは、JPA パラメイト技能証以上を有し、かつタンデムフライト等ではなく自力での高高度フライトを20本以上行なった者

内容 高高度フライトを行なう。基本はエリアルールを順守してのフリーフライトになるが、JHF B 証、あるいは JPA ベーシックパイロット技能証以下で高高度フライトの本数が50本以下の者または希望者に対しては誘導が入る。誘導を希望する者は、エントリーフォームにその旨を記載すること。また、JHF P 証以上あるいは、JPA パイロット技能証以上の者のうち、GPS へのターンポイントのGPS コーディネート(座標)のダウンロードを希望する者は、当日、その旨を受付で申し出ること。(受付にてダウンロードすることが可能)。レースを行う場合、タスクはスカイ朝霧のインストラクターと話し合ってから決めること。

《Class2(講習バーンでのグライダーコントロール練習)》

参加条件 技能証のレベル、有無は問わない。(つまり、技能証を取得していない講習生も可。)

内容 講習バーンでのグライダーコントロール練習(テイクオフ練習、グラウンドハンドリング等)を行なう。

但し、条件が穏やかな場合、協力インストラクターに認められた者に限り、高高度フライトを許可する。(但し、「参加選手技量調査書～高高度フライト許可について～」を指導教員に記入してもらい事前に許可を得ること。また技能証を有していない者は、JHFA 証を当日申請してから高高度フライトすること。)

◆ 参加備品

《Class1》

- (1). シリアル機のグライダーで参加すること。
- (2). 適切な防護ヘルメットを着用すること。
- (3). 180 日以内、もしくはメーカー指定のリパック期限以内のリパックした緊急パラシュートを装備すること。
- (4). 脱落防止装置付きのハーネスを装備すること。
- (5). ハーネスの臀部と背面には適切なクッションが入っていること。
- (6). ツリーラン回収セットを装備すること。

※ スカイレジャー無線機は主催者側で用意するので当日装備すること。

※ GPS へのターンポイントのGPS コーディネート(座標)のダウンロードを希望する者は自身のGPS を持参すること。(JHF P 証以上あるいは、JPA パイロット技能証以上)

《Class2》

- (1). 自身のグライダー、ハーネスで参加すること。
- (2). 適切な防護ヘルメットを着用すること。

以上の装備がない場合は合宿に参加できません。

◆ 参加費

・Class1(高高度フライト)：13000 円(当日エントリー 14000 円)

・Class2(講習バーンでのグライダーコントロール練習)：11000 円(当日エントリー 12000 円)

※宿泊代、スカイレジャー無線機使用料、保険代、安全セミナー代、レセプション代、記念品代、エントリー補助金(一人 2,000 円)、その他合宿に関わる費用を含みます。

※主催者の一方的な理由による大会中止を除き、いかなる理由においても参加費の返金はありません。主催者の一方的な理由による大会中止があった場合は、参加費から振込手数料を引いた額を返金致します。

※当日エントリーをされる方が高高度フライトをする場合には、参加費とは別に、1000 円/日の傷害保険料がかかるので注意してください。

※Class2 参加者が高高度フライトする場合には、参加費とは別に、1000 円/日かかります。

《安全セミナー(猪之頭安全セミナー)について》

ハンググライダーや他の多くのパラグライダースクールが混在する朝霧猪之頭エリアでは、楽しく安全にフライトする為に「猪之頭安全セミナー」を受けることが義務付けられています。主な内容は、飛行禁止空域などエリアルールの説明等。セミナー修了後には「猪之頭安全セミナー修了証」を取得することができ、2 年間有効。

安全セミナーを2 年以内に受講したことがある方には、当日、安全セミナー代(1000 円)を返金するので受付で申し出てください。

◆ 振込先

《ゆうちょ銀行から振込をされる方》

口座 ゆうちょ銀行

記号：14410

番号：25964031

名義：日本学生フライヤー連盟

《ゆうちょ銀行以外の金融機関から振込をされる方》

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番：448

預金種目：普通(または貯蓄)

店名：四四八 店(ヨンヨンハチ店)

口座番号：2596403

名義：日本学生フライヤー連盟

エントリー締め切り

2014 年 8 月 25 日(月) 〆切(締め切り後は当日エントリー扱いとする)

※傷害保険の関係上、上記締め切り日に必ずエントリーをして下さい。エントリーが間に合わない場合には、当日エントリーになってしまいますが、高高度フライトをする場合、参加費とは別に 1000 円/日かかりますので、注意して下さい。

◆ スケジュール

9/8(月)

開会式後、Class1 参加者はフリーフライト、Class2 参加者は講習バーンにて講習。

9/9(火)

内容は初日と同様。また、夜はレセプションの開催を予定。普段の活動においては、なかなか関わることのできない他団体の学生との交流を促す。

9/10(水)

午前の内容は初日と同様。午後はミニゲームを予定（表彰は閉会式にて行う）。閉会式。

※雨天・悪天時は、座学を行う。

※天候等の条件により、ミニゲーム・レセプションの日程は変更の可能性あり。

◆ 協力インストラクターおよびスクール等 (敬称略)

板垣直樹（株式会社 nasa）

片岡義夫（株式会社ゼロパラグライダーズスクール）

加賀山務（株アウトバーン）

宮田歩（有アエロタクト）

スカイ朝霧のインストラクター2名

◆ 諸注意

〈誓約書について〉

- JHF 技能証なし～NP 証あるいは、JPA 技能証なし～プライマリーパイロット技能証の参加者は、忘れずにインストラクターに署名をいただいでください。
- 未成年の方は保護者の承認も必要となります。
- 誓約書は当日現地まで持参し、受付まで手渡しでお願いします。

〈参加選手技量調査書について〉

- Class2 参加者および、Class1 参加者のうち JHF B 証、あるいは JPA ベーシックパイロット技能証以下で高高度フライトの本数が 50 本以下の者または希望者は、自身の指導教員に参加選手技量調査書を書いてもらって下さい。

* 重要 *

Class2 参加者も条件が穏やかな場合、協力インストラクターに認められた者に限り、高高度フライトすることが出来ます。但し、「参加選手技量調査書 ～高高度フライト許可について～」を自身の指導教員に記入してもらい事前に許可を得て下さい。また技能証を有していない者は、JHFA 証を当日申請してから高高度フライトすること。

〈Class2 参加者及び Class1 参加者のうち誘導を希望する者への機体貸出について〉

- グライダー所有者は必ず自分のグライダーを持ってきて下さい。自分のグライダーを持っていない方は、所属スクールの講習機をレンタルしてくるなどして、自分のグライダーを確保してきて下さい。どうしてもグライダーを確保できない方には貸し出しを行います。但し、数に限りがあるため、極力自分で機材を揃えるようにしてきて下さい。
- 貸出は、各大学あるいは各サークルごとに、受け付けます。個人名義では受け付けませんのでご了承下さい。貸し出しが必要な場合は、各大学または各サークルの代表者（部長など）が「レンタル申込用紙」に必要事項を記入して、実行委員長まで、メールで送ってください。貸し出し希望の締め切りは 9 月 1 日(月)迄とします。

〈ミニゲームについて〉

- Class1、Class2 とともにミニゲームを企画しています。
- 3 日目に実施予定ですが、コンディション次第で変更します。

〈無線機について〉

- Class1 に参加する選手には合宿主催者側が用意したスカイレジャー無線を貸し出します。
- スカイレジャー無線は単三電池 5 本使用するので、予備も含めて 5 本以上の単三電池をご持参下さい。（万が一、お忘れになられた場合は、当日受付にて、単三電池を販売致しますのでご購入下さい。但し、数に限りがありますので、極力お忘れにならないようご協力よろしくお願い致します。）

〈雨天・悪天の時の対応について〉

- 雨天・悪天時は座学や安全講習などを行う予定です。

〈宿泊場所について〉

- 「ふもとっぱら」というキャンプ場にある「毛無山荘」に宿泊します。
- 朝夕は冷え込むので上着を 1 枚以上持ってきて下さい。
- 布団は、全部屋に人数分あります。また、掛け布団には夏用・冬用とがあります。気候や体感温度に合わせてお使いください。片付けの際には、押入れに表示してあるとおりにきちんとたたんで収納し、使用後のシーツは廊下にまとめて出して置いて下さい。
- ゴミは廊下に設置されたゴミ箱に分別して下さい。
- 無料の大浴場はありますが、参加人数が多い時には混雑が予想されますので近隣の温泉施設をご利用下さい。（ご利用時間は 19：00～22：00 を予定しています。）
- 電源コンセントはありますが、数が限られているため、電源タップや延長コードを持参してきて下さい。

《スケジュール》

時刻	行程	主な行動と内容	備考
1日目			
9 : 00	スカイ朝霧集合	受付後、LD に移動。 GPS に座標データを入れる。(P 証(パイロット技能証)以上の希望者)	人数確認
9 : 30	ランディングにて開会式	開会式後、Class1 参加者は、猪之頭安全セミナー及びランディング説明を受ける。Class2 参加者は、講習場に移動し講習を始める。	
10 : 00	テイクオフに移動	テイクオフ説明の後、早速フリーフライト。	
17 : 00	終了	終了後、各自風呂夕食を済ませる。 ※翌日の朝昼食も忘れずに買うこと。	
2日目			
8 : 30	毛無山荘出発		人数確認
9 : 00	スカイ朝霧集合	受付	
9 : 30	テイクオフに移動	Class2 参加者は、講習場に移動し講習を始める。	
17 : 00	終了	終了後、各自風呂夕食を済ませる。 ※翌日の朝昼食も忘れずに買うこと。 ※レセプションでは、菓子、飲料のみの提供になるので、夕食はきちんと外で済ませてくること。	
20 : 00	レセブ開始		
23 : 00	レセブ終了		

3 日 目			
8 : 30	毛無山荘出発		
9 : 00	スカイ朝霧集合	受付後、ミニゲームの内容説明	人数確認
9 : 30	テイクオフに移動ミニゲーム開始	Class2 参加者は、講習場に移動しミニゲームを行なう。	
16 : 00	終了		
16 : 30	閉会式	ミニゲームの表彰などを行う。	
17 : 00	完全撤退		

※スケジュールは天候により変動します。強風・雨天時には座学を行う予定です。